

小垣内地区 餅つき大会 (世代間交流)

参加者120名!



前日までの悪天候から回復したものの、今年初の寒さとなり時折雪が舞う中、17日の日曜日に恒例の餅つき大会がにぎやかに行われました。



午前10時、金田区長のご挨拶で開会し、ペッタン、ペッタンと餅つきの音や参加者の掛け声がさくら公園に響き渡るにつれ10人、20人と親子づれや友達同士で多くの方が参加されました。



今年も合計10臼のお餅をつきました。味付けは、あんこやきな粉・くるみ・おろし大根・よもぎなどの5種類の味で楽しみました。

また今年は昨年までの参加者からのご要望にお応えして、ぜんざいや雑煮も大鍋で作り、アツアツをいただきました。



参加者の方にお聞きすると、初めて参加の方も多く「もち米を蒸して、つき上がるまでの一連の作業を見てよかったです」「つきたてのおもちは美味しい!」「ぜんざいを初めて食べたよ」などのお声をいただくことができました。



餅つきは、大人の皆さんにまじって男の子や女の子もたくさん参加。小さくてまだ重い杵を持たない子どもは、お父さんや大人に手伝ってもらって餅つきデビュー。ニコニコ笑顔や真剣な様子で餅つきを楽しんでいました。